

(参 考)

2 0 0 7 年 度

「日本経済研究奨励財団奨励金」交付実績

2007年度の「日本経済研究奨励財団奨励金」は次の23件に対し総額で

1,000万円が交付されました。

氏 名	役 職	研究テーマ	金額 (万円)
宮越 龍義	大阪大学大学院国際公共政策研究科教授	持続的な発展を遂げるための東アジア金融システムの再構築：メカニズムデザインの応用と日米協調	30
鍾 非	東京大学教養学部経済・統計部会准教授	思想評価は人々の実際の行動様式を判断するのに役立つか：アンケート調査と実験	50
福川 信也	長崎県立大学経済学部専任講師	産学連携はイノベーション集積にとって重要か？：大規模特許データに基づく地域イノベーションパネルの推計	45
渡辺 聡子	上智大学総合人間科学部社会科学科教授	フレキシブル雇用者のモチベーションの増進に関する研究	50
益田 安良	東洋大学経済学部教授	地域別の資金需給不均衡の原因と地方への資金還流促進策	40
斉藤 都美	東京工業大学大学院社会理工学研究科助教	道路混雑による事故外部性の計測と、それを内部化するための望ましい政策のあり方についての実証研究	40
翁 邦雄	中央大学特任教授	金融政策運営についての FED VIEW と BIS VIEW のマクロ経済学的基礎	50
岡田 羊祐	一橋大学大学院経済学研究科教授	日本の競争政策の新展開：独禁法審判決の法と経済学	55
岩壺 健太郎	神戸大学大学院経済学研究科准教授	パネル構造 VAR の推計方法とその応用に関する研究	50
岡田 仁孝	上智大学国際教養学部教授	ナノとバイオ・スタートアップ企業における起業家のリスク認識と制度的仕組み：日独比較研究	40
恩地 一樹	オーストラリア国立大学博士研究員	緊急輸入制限と法令遵守：輸入豚部分肉価格の実証分析	40
竹内 洋	関西大学文学部教授	戦後日本における実務知識人の台頭と言論空間の変容	50
エズラ・エイニー	一橋大学大学院経済学研究科教授	"Existence and properties of Bayesian equilibrium in classes of games arising in economics"	40
野沢 慎司	明治学院大学社会学部教授	ステップファミリーにおける家族形成プロセスの研究—5年間の変化に見るストレスとサポート	40
花菌 誠	名古屋大学経済学研究科准教授	不完備情報下の参入・退出についての動学的分析	40
川端 康	三重大学教育学部准教授	垂直的な産業・貿易構造の下での自由貿易協定に関する理論的研究	40
三野 和雄	大阪大学大学院経済学研究科教授	国際化と経済変動	40
宮尾 龍蔵	神戸大学経済経営研究所教授	自然利子率の計測とそのマクロ政策含意	50
浅野 智彦	東京学芸大学教育学部准教授	若者のサブカルチャー消費への社会関係資本論的アプローチ	40
村瀬 英彰	名古屋市立大学大学院経済学研究科教授	Artificial ideology の経済分析	40
水野 貴之	一橋大学経済研究所講師	外国為替市場における暴落の前兆現象の発見	40
伊藤 公雄	京都大学大学院文学研究科教授	「デジタル・スポーツ/コンテンツ」と身体変容に関する比較社会学的研究	50
高瀬 武典	関西大学社会学部教授	ワーク・ライフ・バランスと労働者の自律性に関する実証的研究	40